

## 質疑回答書

(件名) 市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア一式

NO	資料名	項目/ページ等	質問事項	質問の意図	回答
1	仕様書	調達範囲	仮想基盤の構築は2月末までに実施することとなっておりますが、部門サーバーは完成しておらず、仮想基盤は完成している状態でしょうか？	機器の納品に左右される可能性がある為、2月末までのゴールを明確にしておきたいと考えております。	部門ベンダーに向けた仮想OSの提供については2月末までに実施いただき3月より部門システムベンダーに環境引き渡しを行ってください。 ただし、ハードウェア納期の関係で一部機材が整わない場合は、代替機等により仮環境を構築し、部門ベンダーの構築に影響を与えないよう本稼働日までに逐次ハードウェアを入れ替えるなどの協議には応じます。
2	仕様書	調達範囲 2ページ	「基盤用ハードウェアについては、5年保守を含むこと」について、「契約期間 契約締結日から令和7年9月30日」より、本調達金額に含める保守期間は本稼働日の令和7年10月1日～令和12年9月末日までの5年間の理解でよろしいでしょうか？ それとも基盤用ハードウェアの引き渡し日(令和7年2月末日まで)より5年間でしょうか。	金額算出にかかり保守開始日を明確にする必要があるため。	本調達金額に含める保守期間は本稼働日の令和7年10月1日～令和12年9月末日までの5年間です。
3	仕様書	調達範囲 2ページ	電子カルテ用クライアント端末、プリンター、その他(スキャナー)のハードウェア保守は不要の認識でよろしいでしょうか。	保守金額算出にかかり必要な情報のため。	クライアント端末はメーカー標準保守期間を示してください。 その他周辺装置の保守はメーカー付帯の標準保守のみで結構です。
4	仕様書	調達範囲 2ページ	「Windows Server Datacenter Edition」の範囲について確認させてください。 バックアップサーバやOracleが稼働するサーバは、Windows Server Standard Editionでも問題は無いかと考えますが、Windows Server Datacenter Editionが必須でしょうか。	費用低減の検討のため。	Windows Server Standard Editionで問題ありません。 バックアップサーバについては要件を満たせるのであればWindows以外のOSでも差し支えありません。
5	仕様書	調達範囲 2ページ	「Databaseソフトウェアライセンス」の範囲について確認させてください。 ライセンスを含めるデータベースソフトウェアはOracle 19cとSQL Serverライセンスの2種類の認識であり本調達に含む理解でよろしいでしょうか。	過不足が無いか念のための確認のため。	調達に含みます。
6	仕様書	調達範囲 2ページ	「Databaseソフトウェアライセンス」の範囲について確認させてください。 Oracle 19cも調達に含める場合、エディション等の必要ライセンス情報をご提供お願いいたします。	見積算出にかかり必要な情報のため。	サイジングシートに、「Oracle Database SE2 1Processor」と記載させていただいておりますので、Oracle Database Standard Edition 2 の1プロセッサライセンスを手配願います。
7	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア一式仕様書	部門システムを稼働させるための基盤用ハードウェア	Databaseソフトウェアライセンスについて、サイジングシートを拝見しましたが、全てMicrosoft SQL Server Standardでしょうか。 サイジングシートには、Microsoft SQL Server Expressが存在しますので最終内訳を教えてくださいませんか。	適正なライセンス購入を行いたい為	Microsoft SQL Server Expressについては、ライセンス調達から除外して差し支えありません。
8	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア一式仕様書	部門システムを稼働させるための基盤用ハードウェア	Linuxライセンスも調達を行うことで認識がおりますでしょうか。調達が必要な場合、サイジングシートのNo.9、No.25、No.28部分で認識がおりますでしょうか。	適正なライセンス購入を行いたい為	お見込みの通りです。
9	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア一式仕様書	部門システムを稼働させるための基盤用ハードウェア	・バックアップサーバー ・LTOテープライブラリ 別添 仮想基盤サイジングシートに記載されている、バックアップ要件を満たして上で、適切にバックアップを取得可能な構成であれば台数の変更を行うことは可能でしょうか。	バックアップ装置の構成確認のため。	総容量75TBを15時間以内にLTO9テープに保管するために少なくともLTOドライブが2台必要とした仕様であるため、ガイドラインが求める3-2-1ルールおよび上記条件を満たすのであれば、バックアップサーバの構成を変更しても構いません。

NO	資料名	項目/ページ等	質問事項	質問の意図	回答
10	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア式	調達範囲	・仮想基盤の環境構築内容にて「リモートメンテナンス環境の構築」がございますが、仕様書にはリモートメンテナンスに関する仕様がございません。リモートメンテナンス環境構築させて頂くにあたり、ファイアウォール等、回線、プロバイダー(固定IP含む)は調達範囲でしょうか	リモートメンテナンス環境構築に関して仕様を頂きたいです。	二段階認証機能を備えたVPN装置の調達および設置構築と光回線(ベストエフォート1Gbps程度)の手配、プロバイダ契約(固定IP)を想定しています。
11	仕様書	調達範囲 3ページ	「仮想基盤の環境構築は2月末までに実施すること(リモート回線敷設を除く)」に関して、機器の入荷等を含めると2月末では構築が厳しく、4月中旬まで延期していただけないでしょうか?	業者決定後、メーカーから受託業者へのサーバ納品は約1ヵ月かかる見込みであり、構築期間が短く環境構築が間に合わない可能性が高いため。	部門ベンダーに向けた仮想OSの提供については2月末までに実施いただき3月より部門システムベンダーに環境引き渡しを行ってください。 ただし、ハードウェア納期の関係で一部機材が整わない場合は、代替機等により仮環境を構築し、部門ベンダーの構築に影響を与えないよう本稼働日までに逐次ハードウェアを入れ替えるなどの協議には応じます。
12	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア式	A4オートフィードスキャナー 1.3.11.9	PCクライアントと接続し、システム内に取り込めること という解釈で問題ないでしょうか	スキャナとシステムの仕様に関するご質問となります。	PCからUSB接続のスキャナに対してTWAINドライバ経由で画像取得することを想定しています。
13	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア式	A3オートフィードスキャナー 1.3.12.9	PCクライアントと接続し、システム内に取り込めること という解釈で問題ないでしょうか	スキャナとシステムの仕様に関するご質問となります。	PCからUSB接続のスキャナに対してTWAINドライバ経由で画像取得することを想定しています。
14	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア式	サーバ機器 3.2.1.2	情報コンセントから機器までのネットワーク工事(ケーブル材料を含む)を設置費用として含める事。(但し、既存UTPケーブルは流用して差し支えない)とございますが、コアシッチ、サーバスッチ間の配線については既存UTPケーブルはございますでしょうか配線がない場合は、必要な配線をご指示頂けないでしょうか	コアシッチ⇄サーバスッチ間配線工事が必要か、必要となった場合配線工事内容のご指示を頂きたいです。 クライアント端末設置場所の情報コンセントからクライアント端末機器までの配線工事については、弊社調達範囲はクライアント端末までとなっておりますので範囲外とさせていただきます。	別調達にてサーバラック内に上位スイッチからの光ケーブルが敷設されますので、光ケーブルを接続するSFPポート以降を対象とします。またクライアント端末への配線工事は本調達には含まれません。
15	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア式仕様書	3 4 3 2 3/P8	ストレージサービス用領域は、実効容量として75TB以上を確保すること。と記載されてますが、この容量には、サービス用領域やランサムウェア対策としてスナップショットなど加味した容量であると認識して宜しいでしょうか。	ストレージ容量を算出する際に必要となるため。	重複排除、シンプロビジョニングなども含めユーザから見た領域が75TBとなるように総合的に判断して容量を設計してください。
16	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア式仕様書	3 4 2/P8 3 4 3/P8 3 4 4/P8	本調達で導入するサーバ、ストレージに搭載されたHDD/SSDにディスク返却不要サービスを追加する必要がありますでしょうか。	情報漏洩リスクを考慮し、必要と考えているため。	適切に情報漏えいを予防できるのであれば、必ずしも返却不要サービスを追加しなくても構いません。
17	仕様書	3.4.5.2	「SFP+ポートを24以上、QSFPポートを2ポート以上有すること。」に関して、Cat6aスリムケーブルで接続し、可能な限りメンテナンス性の低下を招かないようにいたしますので、10GBase-Tを24ポート以上を認めて頂けないでしょうか。	費用低減するため、10GBase-Tスイッチでも許可いただけないでしょうか。	上位スイッチとの接続に使用するSFP+ポートおよび十分な接続速度を持つスタック接続が可能であること、および外径5mm未満のスリムケーブルまたは断面積20mm <sup>2</sup> 以内のフラットケーブルを使用し配線を容易に辿れるよう余長を必要最低限として構築する場合に限り、SFP+ポートを10Gbase-Tポートに読み替えることを認めます。
18	仕様書	3.4.5	「サーバスイッチは以下要件を満たすこと。」に関して、上位スイッチとの接続方式をご提示ください。	上位スイッチの接続方式が記載されておりませんので、情報提供をお願いいたします。	上位スイッチとの接続は10Gbase-SR 2本をスタック構成の各スイッチに1本ずつ接続するLAG構成を想定しています。

NO	資料名	項目/ページ等	質問事項	質問の意図	回答
19	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア一式	サーバスイッチ 3.4.5	コスト削減の為、サーバスイッチは、SFP+ポートではなく10G-Tポートをご提案させて頂きたいのですが承認頂けないでしょうか？又、上位スイッチとの接続についてもCat6Aケーブルでの接続をお願いできないでしょうか	コスト削減の為のご依頼となります。	上位スイッチとの接続は別調達において10Gbase-SRにて光ケーブルが敷設されるため、SFP+ポートを少なくとも1ポート以上用意してください。
20	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア一式仕様書	3 4 5 2/P8	サーバスイッチ 「SFP+ポートを24以上、QSFPポートを2ポート以上有すること。」と記載されておりますが、10G-Tポート 24ポート以上、SFP+ 2ポート以上のサーバスイッチとさせて頂いても宜しいでしょうか。	10G-Tにコストメリットを出すことが可能であり、性能面でもSFP+と比較しても劣ることはないと考えております。QSFPはアップリンク用と見受けられますが、10G-SRで十分代用可能であると判断しております。	QSFPはスイッチ間リンクを想定したものであり、専用のスタックケーブル等による接続によってスイッチ間接続を十分な速度で接続できるのであれば、QSFPでなくても構いません。
21	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア一式	リモートメンテナンス環境構築 3.4.10.1	光回線費用、保守窓口1本化費用については5年分のご提示が必要でしょうか？	御見積作成の為、5年分の提示が必要かどうか教えていただけませんか？	回線敷設工事、VPN装置費用は本調達において5年分の費用を見込んだものとしてください。回線費用、保守窓口に関する費用は稼働後1年分を含み、以降は別途契約する保守契約の中に入れてください。
22	仕様書	4.4.2.1.	「サーバの基本ソフトウェアおよび部門システム基盤システムをインストールし、動作確認を行うこと。」について確認させてください。 仮想サーバのOSまでインストールし、その後アプリケーションベンダーに仮想サーバを引き渡しすればよろしいでしょうか。 それとも、部門システムのインストール手順があり、そのインストール手順に従い部門システムのソフトウェアをインストールするのでしょうか。	部門システムの動作確認はアプリケーションベンダーが実施するのか、基盤構築ベンダーが実施するのかを確認するため。 基盤構築ベンダーが部門システムの動作確認を行う場合は、試験手順書をご提供いただけるのでしょうか。	仮想環境のゲストOSのセットアップ(監視エージェント、ウィルス対策ソフトウェアセットアップを含む)となります。その後の部門システムセットアップ作業は部門システムベンダーの作業分担です。
23	仕様書	4.6	ハードウェア保守(サーバ機器のみの理解)は5年間を含むと記載がございますが、受託業者による障害切り分け等の運用保守について本調達に5年間の費用を含む理解でよろしいでしょうか。 含む場合、運用保守開始日および運用保守終了日についてご教示ください。	保守金額算出にかかり必要な情報のため。	稼働後1年以降の運用保守については別途契約とするため、受託業者の運用に係る保守については、稼働後1年(令和7年10月1日から令和8年9月30日)分を本調達に含めてください。
24	仕様書	4.6.1.1.1	「・・・クライアント端末、プリンタ、スキャナについては、スポット保守の対象とすること。」について、サーバ機器以外のハードウェア保守費用は本調達に含まず、故障時はスポット保守とし別途御見積にて対応する理解でよろしいでしょうか。  上記の場合、1年間のメーカー標準保証(故障した商品をメーカーへお送り頂いた後、修理し、ご返却するセンドバック対応)、あるいは標準保証と同等保守も不要の理解でよろしいでしょうか。	保守金額算出にかかり必要な情報のため。	メーカーが提供する標準保証のみで差し支えありません。
25	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア一式仕様書	4 6 7 1/P11 4 6 7 2/P11	保守が必要な各ハードウェア保守期間ですが、構築期間+5年間保守の認識であってますでしょうか。	保守費用算出に必要な為	ハードウェア保守については、稼働後5年(令和7年10月1日から令和12年9月30日)分を本調達に含めてください。
26	市立東大阪医療センター部門システム基盤構築及びハードウェア一式仕様書	4 6 7 1/P11 4 6 7 2/P11	部門システム基盤に関する保守対応時間が24時間365日になっておりますが、部門システムサーバ、仮想基盤サーバ、ストレージサーバ、サーバスイッチ、UPSが対象に認識で宜しいでしょうか。 また、バックアップストレージとは、バックアップサーバ・LTOテープライブラリの認識で合ってますでしょうか。	保守サービスレベル確認の為	お見込みの通りです。

NO	資料名	項目/ページ等	質問事項	質問の意図	回答
27	仕様書	項番4-6	基盤用ハードウェアについては、5年保守を含むとありますが、障害発生時の対応などの保守に関しても5年間の認識でよろしいでしょうか？	入札書に記載する金額は5年分なのか、初年度分のみで、年度ごとの契約になるのかを確認したい。	稼働後1年以降の運用保守については別途契約とするため、受託業者の運用に係る保守については、稼働後1年(令和7年10月1日から令和8年9月30日)分を本調達に含めてください。